

地方創生拠点整備交付金・地方創生推進交付金事業 効果検証

○地方創生拠点整備交付金事業

NO.	事業の名称	事業内容	事業費（円）	重要業績評価指標（KPI）※単年度分				町の効果検証	外部機関の効果検証	議会の効果検証
				指標	目標値(R3)	実績値(R3)	達成・未達成			
1	中土佐町 食鳥処理施設 整備計画	本事業は、本町大野見地区の特徴的な一次産業である七面鳥生産の活性化を図る施策として既存の中土佐町食鳥処理施設の増築整備を行うものである。処理能力の向上、作業動線の改善、衛生環境の向上を目的に設計委託業務を行い、増築工事を実施することで安全で安心な食肉の生産を目指す。また、浄化槽を新たに設置し作業時の排水の適切な処理を行い四万十川源流域の自然環境の保全にも寄与する。七面鳥の高付加価値化、効果的な販売戦略の実行により、さらなる販路の拡大を目指し、所得向上及び新たな雇用の創出を図る。	総事業費15,206,400 （うち国費 6,631,000）	①大野見七面鳥生産組合における年間売上高（千円）	1,500（千円）	1,893（千円）	達成	新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントが中止となりイベント販売による売上はまだ回復途上であったが、卸・小売販売売上が伸長した。イベントが再開による売上高の伸長が見込まれる。	食鳥処理工程における作業効率もよく、完成後5年経過しているが完成当初と遜色がない程、維持管理されており、衛生面でも問題はないとの報告を受けた。	外部機関による効果検証は、商品にするまでの衛生面での検証であった。今後は流通販売面での成果を重視し、最終目標達成へ向けて力を入れていただきたい。
				②大野見七面鳥生産組合における年間生産羽数（羽）	150（羽）	0（羽）	未達成	生産羽数は昨年より減少したが、飼育農家の確保も目途がたったため、生産羽数の増加が見込まれる。		
				③出荷商品の取引先数（件）	2（件）	10（件）	達成	新規市場開拓支援事業への参加もあり新規取引先についても増加している。今後は継続的取引につながることを期待する。		